

Nomura Press

株式会社ノムラシステムコーポレーション

2020年12月期 事業報告書 vol.5

(2020年1月1日～2020年12月31日)

Philosophy 企業理念

ノムラシステムコーポレーションは、
一、社員の物心両面の幸福を追求します。
一、社会の進歩発展に貢献します。

ごあいさつ TOP INTERVIEW

平素は、格段のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2020年12月期は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今までの働き方が見直され、テレワークやシステムによる業務効率化など企業のDX(デジタルトランスフォーメーション)が一層加速した一年となりました。

そのような事業環境のなか、当社では2018年12月期に発足した次世代戦略室を中心に、DXコンサルティングを展開し、導入コンサルティングから、ライセンス、開発、保守まで一貫したソリューションの提供により、利益を拡大しました。また、主力事業であるERPコンサルティングにおいては、新規顧客である大手テレビ局の基幹システム導入プロジェクトを受注・開始しました。約2年にわたる大型契約で、当社にとって過去最高規模の受注案件です。

2021年12月期以降は、2027年に完全切り替えとなるSAP S/4HANAへのリプレイス需要を取り込むとともに、当社の強みであるERP導入コンサルティングをさらに強化してまいります。加えて、RPAを中心としたDX、クラウドソリューションなど高付加価値ソリューションの提供により他社との差別化を図り、さらなる企業価値向上を目指します。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役 野村 芳光



2020年12月期の業績

売上高

2,540
百万円

経常利益

391
百万円

当期純利益

269
百万円

経常利益率

15.4%

ROE

11.5%

2021年12月期の取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、企業におけるDXの流れが加速。

企業の基幹システム部分に対応するERPのクラウド化、業務自動化を担うRPA領域の市場は今後ますます、拡大することが予想されます。

当社は、市場のニーズを的確に捉え、3つの成長ドライバーに注力。収益性の向上を図り、事業の拡大を目指します。

3つの成長ドライバー

リプレイス需要が高まる

SAP社が注力する

次世代戦略室による

SAP S/4HANA
導入コンサルティング

SAP
Success Factors

DX推進



成長ドライバーの中核を担う次世代戦略室

次世代戦略室は、企業のDX（デジタル技術を活用して、製品やサービス、ビジネスモデルの変革、および、業務、組織、企業文化・風土の変革）を推進しています。

次世代戦略室の立ち上げ期から、企業のDXを推進するために、「RPA」導入コンサルティングを展開してきました。

「RPA」導入コンサルティングによって、企業の「人手不足解消」「業務効率化」「業務品質およびスピードの向上」の実現を支援してまいりました。

次世代戦略室が、一層、企業のDXを推進するために、そして、当社、ノムラシステムコーポレーションの企業価値向上に寄与するために、まずは、最新技術を駆使したDXコンサルティングを提供してまいります。

当社企業価値向上

企業のDX推進

製品・サービス、ビジネスモデルの変革
業務、組織、企業文化・風土の変革

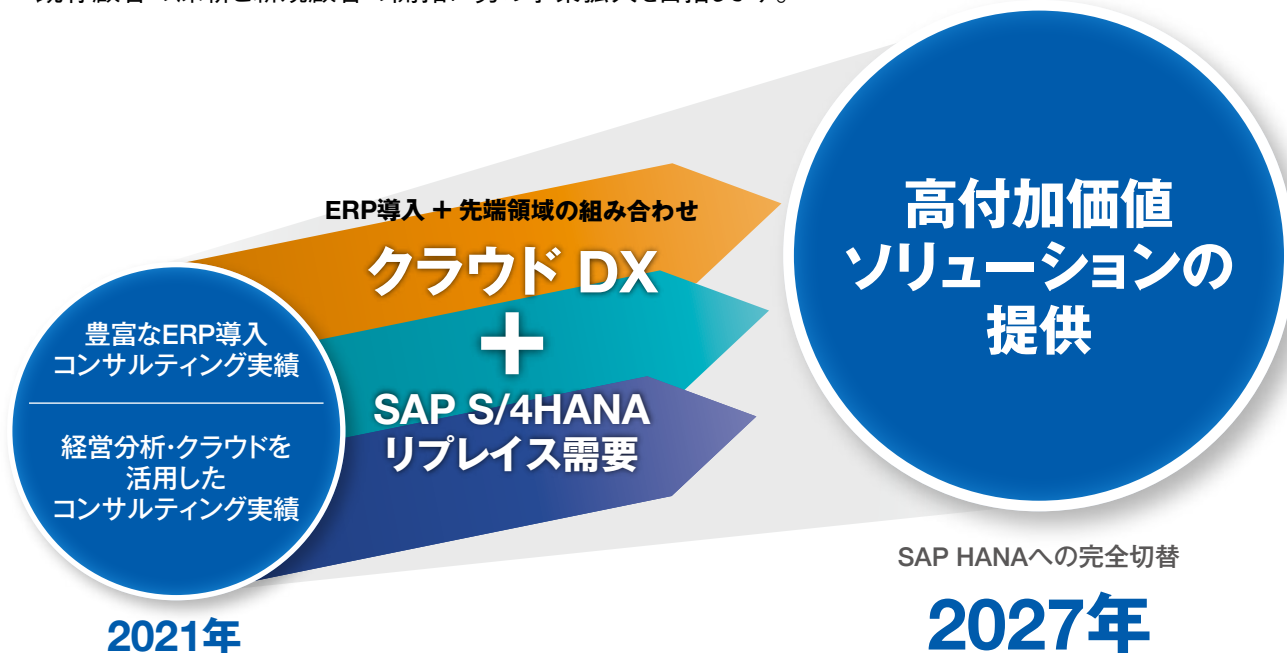
最新技術を駆使した コンサルティングサービス

- 自動化
- 業務の見える化
- ペーパーレス化
- 標準化 など

当社が大きく成長する6年

当社の強みであり、コアビジネスでもあるERP導入コンサルティングを基盤に、2027年に迎えるSAP HANAへの完全切替需要を捉えるとともに、先端領域を組み合わせ新たな高付加価値ソリューションの提供をします。

既存顧客の深耕と新規顧客の開拓に努め事業拡大を目指します。



DX関連受注実績

SAP

- 日本で最も放送網をもち放送局向けに番組制作やコンテンツ制作を行う企業において SAP S/4 HANA による基幹システム導入プロジェクトを受注
- 某テレビ局グループ会社におけるクラウド (SAP S/4HANA) 導入プロジェクトのフェーズ1 (1億円弱) 他多数

RPA

- 日本国内における電機業界 TOP3に入る大手家電メーカーの社内カンパニーの管理部門から、ロボット (RPA) 開発を受注
- 生活産業・エネルギー・素材セグメントに強みを持つ商社 (東証一部) からテレワーク・アフター/ウィズコロナへの対応に向け、RPA のライセンス契約を受注 他多数

TOPICS

当社の自己資本比率

89.3%

自己資本比率は会社の安全性を評価するうえで基本となる分析指標の一つです。会社が自力で安定した経営をするための目安となる数値です。自己資本比率の目安は、20%~50% あれば普通、50%を超えれば高いと考えられます。

当社の自己資本比率は高水準を維持しており、安定した財務基盤は当社の強みです。

2021年12月期の業績予想

売上高

27億円

経常利益

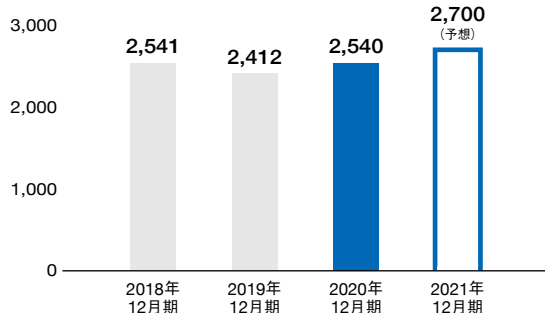
3億71百万円

自社開発システムからERPパッケージへの切替需要・ERPパッケージのクラウド化など企業の旺盛なIT投資意欲を捉え、事業拡大を目指します。

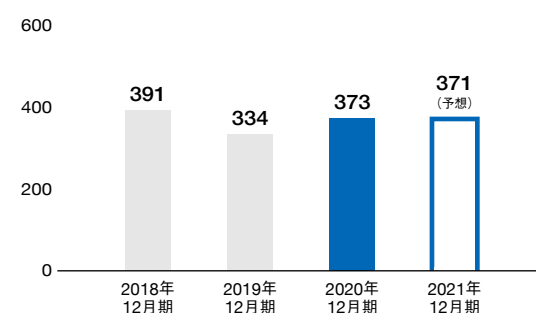
人事分野のプライム(元請け案件)に重点的に取り組み、プライム比率を拡大するとともに、会計分野等の他分野の顧客開拓を進め、併せてFIS*の高付加価値サービスの提供により、安定的な収益の確保を図ります。またクラウド、RPA等の新規サービスを提供し継続的な案件の獲得を目指します。

※SAP導入プロジェクトにおいて顧客要件を分析し、SAPの実現機能の設計やアドオン設計の技術支援を行う案件

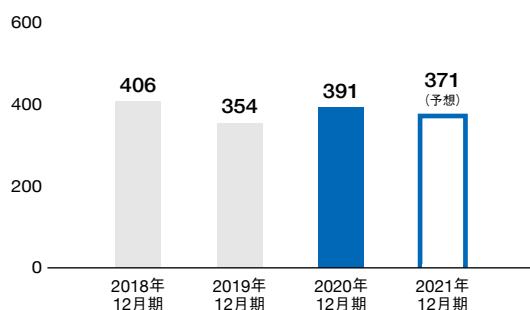
売上高 (百万円)



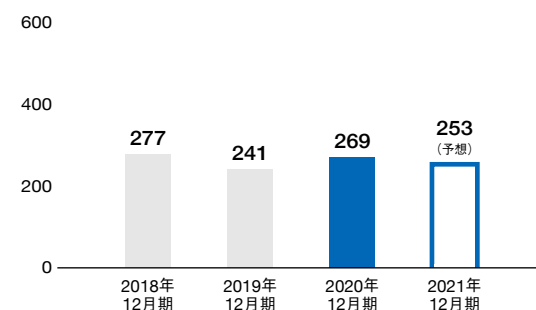
営業利益 (百万円)



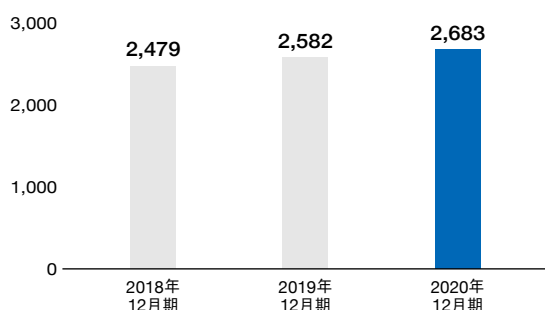
経常利益 (百万円)



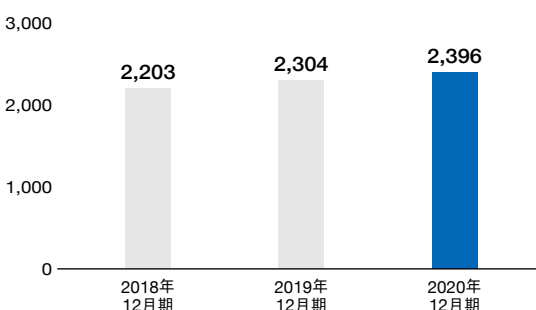
当期純利益 (百万円)



総資産 (百万円)



純資産 (百万円)



株主還元

当社は、株主への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置づけております。財務基盤の健全性を維持し、事業環境の変化や将来の事業展開に備えて内部留保の充実を図りつつ、配当性向40%以上の安定配当を継続的に行うことを基本方針といたします。

※当社は、2020年7月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行っております。

2020年12月期 配当金(1株)

5円50銭※

第36回 定時株主総会決議ご通知

証券コード：3940 株式会社ノムラシステムコーポレーション
代表取締役 野村 芳光

第36回 定時株主総会におきまして、下記のとおり報告および決議されました。

開催日時 2021年3月24日（水曜日）午前10時

内容 報告事項 第36期（2020年1月1日から2020年12月31日まで）事業報告及び計算書類の内容報告の件

決議事項 第1号議案 剰余金の処分の件

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

第3号議案 監査等委員である取締役2名選任の件

（2020年12月31日現在）

会社概要

会社名	株式会社ノムラシステムコーポレーション
本社所在地	東京都渋谷区恵比寿一丁目3番1号 朝日生命恵比寿ビル7F
資本金	31,999万円
従業員数	101名
役員	代表取締役 野村 芳光（ノムラ ヨシミツ）
(2021年3月24日現在)	取締役 根本 康夫（ネモト ヤスオ）
	取締役 有賀 滋（アリガ シゲル）
	取締役 吉田 勤（ヨシダ ツトム）
	取締役 内山 勉（ウチヤマ ツトム）
	社外取締役 太田 健一（オオタ ケンイチ）
	社外取締役（監査等委員） 富谷 正明（トミヤ マサアキ）
	社外取締役（監査等委員） 田部井 修（タベイ オサム）
	社外取締役（監査等委員） 千葉 幸夫（チバ サチオ）

株式情報

発行可能株式総数	68,760,000株
発行済株式総数	23,109,600株
株主数	5,383名

大株主

氏名または名称	所有株式数	持株比率
野村 芳光	14,070,000株	60.88%
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	565,400株	2.45%
山下 一雄	230,000株	1.00%
外池 栄一郎	150,000株	0.65%
石川 るみ子	143,600株	0.62%
株式会社日本カストディ銀行(信託口5)	132,600株	0.57%
吉田 勤	123,600株	0.53%
株式会社日本カストディ銀行(信託口6)	123,600株	0.53%
酒井 秀和	120,000株	0.52%
根本 康夫	120,000株	0.52%

株主メモ

証券コード	3940	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部	事務取扱場所	みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	郵便物送付先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
定時株主総会	毎事業年度の末日の翌日から3ヶ月以内	および	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	期末配当 12月31日	電話照会先	電話:0120-288-324（フリーダイヤル）
	中間配当 6月30日	公告方法	電子公告により行います。
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号		公告掲載URL : https://www.nomura-system.co.jp/
	みずほ信託銀行株式会社		事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

当社をよりよくご理解いただくために、
「株主・投資家の皆様へ」のページを設けています。



当社の事業内容や今後の見通しなど、情報をわかりやすくご紹介しています。ぜひご活用ください。

<https://www.nomura-system.co.jp/ir/individual/>

